

第 38 回情報交流の会 実施報告書

開催日	2019年06月01日(土)
開催時間	13:30 - 17:00
名称	情報交流の会(13:30-17:00)
主催者	公益社団法人日本技術士会 神奈川県支部
開催場所	シルクセンター地下1階 大・中会議室 (横浜市中区)
行事内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第38回情報交流の会を開催した。支部から統括本部の情報・周知事項が報告され、支部会議報告、活動報告、行事予定の周知があった。 ・ 公共図書館として技術や産業に特化したことでユニークな神奈川県立川崎図書館から特別講演があり、会員からも2件のミニ講演があった。
参加人数	情報交流の会：43名 (内 県立川崎図書館から2名) ミニ交流会：33名 (内 講師4名招待)

概要

<第1部>第38回情報交流の会は、磯村幹事の司会で進められた。

- ・ 清水支部長から、午前に今期最終の支部役員会を開催した。次期は幹事23名で支部の運営を担う。技術士制度改革の最終報告では、更新制度は20CPD時間/年が更新要件となる。
- ・ 統括本部状況報告：松田副支部長から、会員数状況は全国、神奈川県とも微増が続いている。6/13に定時総会、7/23に支部年次大会が開催され次期体制が決まる。
- ・ 支部活動報告・予定告知

>松田総務委員長から、7/23支部大会、特別講演、交流会を準備中。是非参加願いたい。

>川口研修委員長から、1-5月76-80回CPD講座実施概要の報告と6月CPD-81防災,7月CPD-82再生可能エネルギー(特別講演),9月CPD-83ガスター社見学等予定が周知された。

>藤井技術士活性化委員長から、4-5月は横浜商工会議所,県エネルギー課,KIPから業務依頼あり担当者を選任。8月地域産業活性化研究会,10月支部開業研修会の予告があった。

<第2部>県立川崎図書館から特別講演,会員によるミニ講演2件を実施した。

- ・ 特別講演「県立川崎図書館と電子ジャーナルについて」矢島薫氏…技術士による活用を想定し、具体的な利用方法が説明された。公共図書館では初めてのIEEE Xploreを導入し、特許や規格のデータベースが充実している。また国内有数の社史蔵書がある。
- ・ ミニ講演1「ICTは日本を救えるか？」伊藤晴信会員(電気電子)…医者を目指していたが、結局電気通信を学び、日本テレコム(現ソフトバンク)に入社。MBAを取得し、現在RPA(ソフトウェアロボット)の業務に関わっている。革新の激しいIT分野で流行語(バズワード)が氾濫する中、技術の本質を捉えた社会の医者を目指す。
- ・ ミニ講演2「分離膜という技術をご存知ですか？」阿瀬智暢会員(環境工学、上下水道、総監)…1975年代公害問題を端緒として環境分野に関わる。ダイセル(元大日本セルロイド)に入社。分離膜の製造販売、装置開発を進めた。2008年までは浄水場に分離膜を適用、以降は血液透析のための透析液やダイヤライザ(中空糸型透析器:人口腎臓)に関わってきた。分離膜は気体や非水系にも応用でき、環境技術の一つに位置付けられている。

<第3部>県立川崎図書館からの講師にも参加いただき、追加質疑や挨拶、種々の情報交換が予定時間を超えて活発に行われ、短時間であったが盛況のうちに終了した。

